
(3) 観光プロモーションの展開

① 国内旅行者向けプロモーション

<首都圏や近隣圏での観光客誘致プロモーションと物産展の開催>

庄内地域の食や食材をアピールするための首都圏での物産展の開催と観光客誘致プロモーションを行う。実際に庄内の食を試食してもらい、来訪の動機づけを促すとともに、魅力をアピールする。

旅行会社等へのプロモーションに関しては、首都圏や近隣圏、キャリア系の旅行会社に対して、継続的で地道なプロモーション活動を展開し、一つでも多くのツアー誘致を行う。

<旅行関連サイト等と連携したプロモーション>

「じゃらん」、「楽天トラベル」、「Yahoo!トラベル」など、旅行関連サイトと連携し、庄内の旅をメインとしたキャンペーンを展開する。専用サイトでの宣伝等はもちろん、特別なモデルツアーの提供や、モニターツアーの実施など、観光客にとってのメリットを打ち出したプロモーションを行う。

また、庄内の食に関するアピールを行い、土産品や景品を提供するなど、庄内に来ってもらうことを前提としたキャンペーンを行う。

<SNS（ソーシャルメディア）の活用>

影響力の強い口コミ、Facebook等（ソーシャルメディア）で酒田の魅力を拡散する。行政や観光物産協会などの公式メディアのほかに、参加メンバーでも積極的に拡散できるようなグループメディアを設置・拡充する（「新酒田物語」SNSグループなど）。なお、この取り組みは、国内向けのみならず海外向けのコミュニティとしての意識を持って実施することが重要であるため、酒田市在住の外国人を巻き込むことも必要である。

② 訪日外国人旅行者向けプロモーション

<広域連携による海外プロモーションの展開>

海外で開催されている旅行博等のイベントに出展し、直接顧客を誘致するプロモーションを展開する。そのためには、酒田市だけでは訴求力に乏しいため、山形県、庄内地域全体を含めた広域連携によるプロモーションを行う。

<訪日外国人向けの観光資源のモニタリング>

外国人目線での観光振興を図るため、海外の旅行会社及び雑誌社等を含めてモニターツアーなどを行い、庄内地域や酒田の観光の魅力を理解してもらうと

同時に、訪日外国人にとって何が魅力的な資源であるのかモニタリングする。

さらに外国人留学生等を活用して、酒田の観光の魅力を情報発信するとともに、海外の学校を対象として、日本文化を学ぶ教育旅行の誘致を行う。

<MICE⁸等の誘致プロモーション>

海外の学会や世界大会などの国際的なMICEを誘致するために、MICEアドバイザーを活用するなど積極的な活動を展開するとともに、コンベンションの開催やエクスカーション⁹による観光の魅力などをアピールするためプロモーションを行う。また外国人向けパンフレットや専用サイトの構築など、多言語を用いたPR活動などを行う。

<クルーズ船の誘致プロモーション>

酒田市には、大型客船の寄港が可能な岸壁を有する酒田港がある。そのため、大型クルーズ船の誘致に注力し、酒田市のみならず、庄内地域、山形県内の観光資源を活用して、誘客に取り組んでいく。クルーズ船は訪日外国人の誘客に対して、非常に効果的であり、日本海側の立地を活かして、中国やロシア、韓国などを中心としたプロモーション活動を展開する。

⁸ MICE：Meeting（会議・研修・セミナー）、Incentive tour（報奨・招待旅行）、Convention または Conference（大会・学会・国際会議）、Exhibition（展示会）の頭文字をとった造語でビジネス旅行の形態

⁹ エクスカーション：従来の見学会や説明を受けるタイプの視察とは異なり、訪れた場所で案内人の解説を聞きながら、参加者と意見を交わし、地域の自然や歴史、文化など、様々な学習的内容で専門家の解説を聞くとともに、参加者も現地での体験や議論を行い理解を深める見学会